

きこえとことばのチェックリスト

このチェックリストは、お子様について、

- ① 正しい発音で話せているか
- ② 吃音のために話しにくくなっていないか
- ③ 聞こえにくくて学習や生活で困っていないか

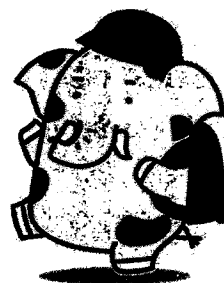
をチェックするためのものです。

日本語の発音は、一般的には、就学までにすべての音を自然と言えるようになることが多いです。就学後に発音できない・しにくい音がある場合は、スムーズな学校生活のために、早い段階で発音指導を受けることが望めます。

吃音は、年齢が上がるにつれて「恥ずかしい・自信をなくす」などの二次的な問題につながる場合があります。必要な時になめらかに話せることで、自信をもって生活できるよう早い段階からの指導が望めます。

「きこえとことばの教室」では、週に1～2時間の指導により、上記のような困難を改善していきます。

以下の項目について、チェックしてみましょう。



チェック項目	どちらかに○	
ことばについて ①発音に誤りがある。 次のことばのうち、誤った発音をしているのはどれですか。 () きりん → チリン () じゃんけん → ジャンチェン、ギャンケン () がっこう → ダットー () せんせい → テンテー、チェンチェー、シェンシエー、ヘンヘー () ぞう → ドー、ジョー、ゴー () つくえ → チュクエ、ククエ () ごはん → ゴアン、ゴワン、ドハン () たいこ → タイト、カイコ	ある	ない
②イ段の音が続くことばが言いにくく、どちらかの口角を引くことがある。 例：キリギリス、チキュウ、シリトリ、シャシン等のことばが不明瞭になる。	ある	ない
③話し声が鼻にかかったような音になっている。	ある	ない
④話しことば全体がはっきりしなくて聞き取りにくい。	ある	ない
⑤言い始めの音を繰り返したり、のばしたり、つまったりしてことばが出にくいことがある。 例：「そそそそれでね」、「そーれでね」、「そっ・・・・・・・・・・それでね」	ある	ない

きこえについて ①聞き返しや聞き逃しが多かったり、的外れな答えをしたりする。 ②テレビを大きな音にしていることが多い。 ③呼んでもなかなか振り向かない。	ある	ない
新座市立八石小学校にある「きこえとことばの教室」に関心がありますか。 指導を受けたい場合は、担任の先生に連絡して、手続きを進めてください。 きこえとことばの教室に直接問い合わせることもできます。新座市立八石小学校に電話してください。 新座市立八石小学校(代) 048-477-6701	ある	ない
※その他 聞こえやことばについて、他に気にかかる点がありましたらメモしましょう。		

この用紙を学校に提出する必要はありません。

**** きこえとことばの教室は、こんなところ ****

- ・新座市では八石（はちこく）小学校にあります。
- ・発音に心配がある児童、吃音がある児童、聞こえにくい児童が対象です。
- ・基本的には自分の学校、学級で授業を受け、週に1回、決まった曜日と時間に八石小で1～2時間の授業を受けます。
- ・基本的に、担当教師と1対1の授業です。
- ・その間、在籍校を遅刻・早退したことにはなりません。
- ・年度の途中でも、指導を開始したり終了したりできます。
- ・八石小以外の学校から通う場合は、保護者（原則）に送迎していただきます。

